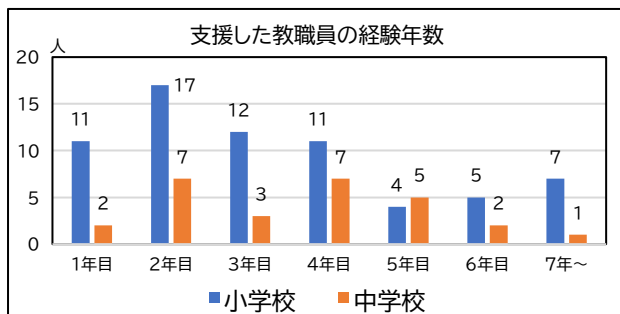


令和5年度

教職員支援アドバイザー 活動実績

乙訓教育局教職員支援アドバイザーは、教職員の大量退職・大量採用に伴い、多様化する学校現場の課題に対応しうる若手教職員等の計画的な育成を推進することを目的に令和2年度より配置されました。

1 学校訪問による支援



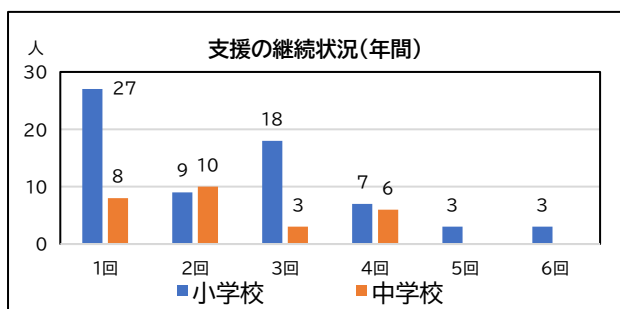
- 令和5年度アドバイザーは、要請のあった管内23校(小学校17校、中学校6校)に対して、延べ115回(小学校83回、中学校32回)訪問し、94人(小学67人、中学校27人)の先生方を支援しました。

- 支援対象の先生1人に対して授業を1コマ参観し、その後20～30分程度の面談を実施しました。

- 参観した授業は221コマ(小学校160コマ、中学校61コマ)で、小学校では算数の授業を最も多く参観しました。次いで多かったのが国語の授業で、道徳や特別支援学級の授業もたくさん参観しました。

- 中学校で最も多かったのは社会の授業で、次いで多かったのは保健体育、国語の授業でした。

- 2回以上参観・面談を行った先生は47人で、5割以上の先生に対し継続した支援を行うことができました。



2 その他の支援、活動等の状況について

- 支援対象の先生方の困り感やニーズを把握する目的で、支援した先生方にご協力いただき、アンケート調査を実施しました。(アンケートの結果はホームページで公表しています。)
- 若い先生方を主な対象とした研修を以下のように実施しました。

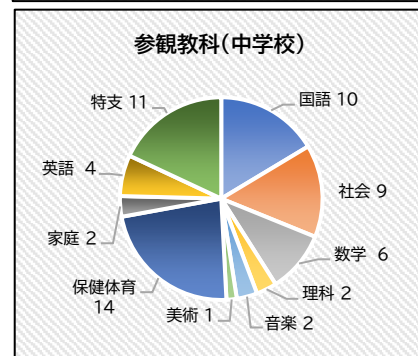
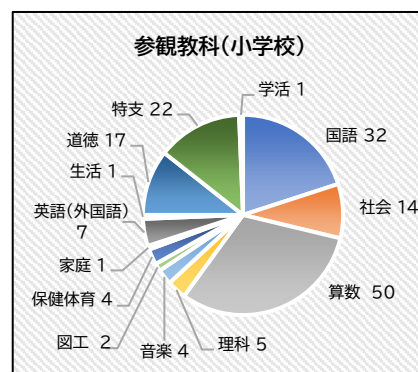
【講師等ステップアップ研修】

- 5/9(火)、16(火)に同じ内容で実施
- 参加 35人(小26人、中9人)
- 教職員としての在り方、授業づくりの基本についての講義を中心とした研修

【若手教員サポート研修】

- 第1回8/3(木)、第2回2/16(金)に実施
- 参加 第1回24人(小16人、中8人)
第2回21人(小17人、中5人)
- 事前アンケートをもとに編成したグループでの協議を中心とした研修

- 訪問支援について、先生方に広く知っていただくために広報チラシを作成しました。
- ホームページに、過去の活動状況やアンケート結果、授業づくりに係る課題や視点をまとめたチラシ「授業づくり めもらんだむ」などをアップしました。



* 数字は授業のコマ数